

BRIDGE

変化の時期を乗り越える

力を合わせて戦略の実行に着手する

東日本大震災からの復興の取り組みも

もうすぐ10年を迎える中、

目の前の現場への変わらぬ活動を継続しながら、

復興10年以降の姿へシフトしていくこうとする過渡期にいます。

この変化の時期を乗り越えるために必要なのは、

適切な戦略と、着実なその実行ではないでしょうか。

本ゼミでは、ソーシャルビジネスや

非営利組織経営の伴走支援者である

山元圭太氏と共に、この変化の時期をやり抜く

実行の後押しをすることをめざして開講します。

復興後の地域づくりに向けて、私たちの資源や経験を

最大限に生かし、

本気で行動したい方、一緒に乗り越えてきましょう。

対象・参加資格

被災地域での復興活動・地域づくり活動に取り組む団体で、2020年以降の経営戦略の実行に着手する意志がある団体の代表・経営・マネジメント担当者 ※組織としての参加を推奨します

受講料 無料

募集団体数 4団体程度

(応募多数の場合は、個別ヒアリングの実施の上参加を調整します)

日時 第1回日時：1月14日(火) 13:00～16:30

会場 第1回会場：enspace 5階 5B1会議室

(〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町1-4-9 enSPACE)

アクセス：地下鉄南北線広瀬通駅：徒歩10分

地下鉄東西線青葉通一番町駅：徒歩6分

JR仙台駅：徒歩15分

2回目以降の会場は受講生の方にお知らせします。



メンター

山元 圭太(やまもと けいた)氏

合同会社喜代七 代表

株式会社 Seventh Generation Project

代表取締役

■ 受講スケジュール

※個別フィードバック(FB)日付は現行での予定です

第1回 1月14日(火)	事前課題	第2回 2月7日(金)	実行	第3回 3月6日(金)
インプット講義		FB①個別		FB②個別
非営利組織経営に必要な6つのステップについて基本を学び、自己診断を行ったのち、本塾での重点実行ステップを決め、サマリーシートを作成します。	重点実行ステップについて、自団体でワークシートを作成する。 ※組織内で活用できるよう、個人というよりはなるべく協議の上作成ください。	ワークシートを持参し、メンターの山元氏から、悩んだ点や次のステップについて、直接ポイントをフィードバックをもらいます。	フィードバックを受けて、次にできる一手を実行し、シートのブラッシュアップを行う。	実行を受け、さらにアドバイスを受けた点についてフィードバックをもらいます。

★個別FBの間に、当センターで、進捗や次回個別FB機会の内容の相談などに応じますので、ご活用ください。

★最終FB終了後に、実施後のふりかえりを行います。

■ 個別フィードバック・タイムライン

FBタイムライン	
1 : 13:00~14:00	1団体目
2 : 14:10~15:10	2団体目
3 : 15:20~16:20	3団体目
4 : 16:30~17:30	4団体目

● メンタープロフィール



山元 圭太(やまもと けいた)氏

合同会社喜代七 代表

株式会社 Seventh Generation Project 代表取締役

NPO法人日本ファンドレイジング協会 理事

NPO法人おっちラボ 理事

鳥根県雲南市 地方創生総合戦略推進アドバイザー

1982年滋賀県草津市生まれ。同志社大学商学部卒。経営コンサルティングファームで経営コンサルタントとして5年、NPO法人かものはしプロジェクトでファンドレイジング担当ディレクターとして5年半のキャリアを経て、非営利組織コンサルタントとして独立。

2015年10月に株式会社PubliCoを創業。2018年3月に故郷の滋賀県草津市で合同会社喜代七を創業。2018年12月に株式会社Seventh Generation Projectを創業。

■ 受講申し込み

< Webからお申込みの場合 >

下記URLから参加申込フォームにアクセスの上、必要事項を入力して送信してください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/1ef26aca642576>



< FAX・メールにてお申込みの場合 >

事務局

(一社)みやぎ連携復興センター (担当:高橋)

TEL : 022-748-4550

FAX : 022-748-4552

E-mail : renpuku@gmail.com

所属		
TEL	E-mail	
No.	職名	氏名
1		
2		
3		

主催: (一社)みやぎ連携復興センター

本研修は令和元年度復興庁被災者支援コーディネーター事業の一貫として実施いたします